



眺めが良く、気持ちのいいコースです



始球式、市長のナイスショット！

## 「まなびの里公園パークゴルフ場」 待望のオープン

6月14日、南有珠町の国道37号（通称：メロン街道）沿いに、『まなびの里公園パークゴルフ場』がオープンしました。

昨冬の大雪に加え春先の天候不良の影響で、芝の生育状況が思わしくなく、先延ばしになっていたオープン日。待望の初日は無料開放とあってか、市民はもちろんのこと、遠くは後志管内蘭越町からの方も含め約600名の利用者でにぎわいました。

オープニングセレモニーで菊谷市長は、「有珠山噴火前に観光地として栄えたまちがこの施設を中心に新たなにぎわいを取り戻せるよう、地域の皆さんひとり一人が努力してください」と挨拶しました。

## 市民講座 『銀の粘土で作るアクセサリー教室』

6月12日、カルチャーセンターで、市教育委員会主催の市民講座「銀の粘土で作るアクセサリー教室」が開催されました。

市民講座は、生涯学習のきっかけや活動を通じた仲間づくりなどを目的に行われています。

この講座では講師の上原文子さんが、葉の形をした純銀入りの粘土に好きな模様をデザインするアクセサリー作りを指導。参加した10名は好みのデザインが完成すると満足気な笑顔を見せていました。



参加者にコツを教える上原さん

高学年は、泥の中も慣れたもの！



## 黄金小学校『田植え集会』

5月28日、黄金小学校の「田植え集会」が行われました。これは、毎年この時期に全校児童が揃って行う恒例行事で、今年も30名の児童が中野守男さん（北黄金町）の水田で、田植えを体験しました。

この日は気温が低く、時折強い風が吹く中での作業でしたが、全員が手足を泥だらけにしなが、1本ずついねいに苗を植えました。

秋には収穫体験も行います。自分たちの植えた苗が、生長し立派な稲になりますように。

## 伊達市ホームページ市民検討会議

5月21日、市役所で「第1回市ホームページ市民検討会議」が行われました。

市では「利用者が使いやすいホームページ」を目指し、今年度ホームページの内容を一新します。

市内在住の5名の検討委員の方には、利用者の立場で率直な意見を出していただき、現ホームページの問題点などを話し合いました。同会議の奥井温彦委員長は「伊達市の溢れる魅力が発信できるホームページを目指し、議論を深めたい」と挨拶しました。



たくさんの意見が交わされました

大きなおもちゃは楽しいなー



## 子どもたちに大人気『のびのび広場』

6月9日、カルチャーセンターで『のびのび広場』が開催されました。この行事は、就学前のお子さんが広い遊び場でのびのび遊ぶことができると、年に2回行われています。

すべり台や丸めた紙を敷き詰めたプール、大きな乗り物など、会場にあるダンボール製の大型おもちゃはすべて子育て支援センターの先生とボランティアの方の手作り。家では遊ぶことのできない大きなおもちゃに、子供たちは大興奮していました。



## いちご「すずあかね」 収穫スタート

6月上旬、東関内町の就農支援・研修施設内で、いちご「すずあかね」の収穫が始まりました。

巨理町から移住したいちご生産者の皆さんが栽培試験に取り組む「すずあかね」は、夏から秋にかけて収穫でき、主にケーキなどに使われる業務用の酸味のあるいちごです。

「毎日収穫していますが、その日の天候で、いちごの色づき方が全く違いますね」と生産者の皆さんは真っ赤に色づきたいちごを、ひとつぶ一粒はさみでいねいに収穫していました。

「すずあかね」の収穫は秋まで続きます。



ハウスの中は、いちごの香りでいっぱい  
です